

## プロジェクトのねらい

- ♣ 障害者が安心してらせる地域社会の実現
- ♣ 誰にもやさしいバリアフリーのまちづくり

「施設・病院から地域へ」という理念のもと、障害者の地域生活への移行をより一層進め、障害者一人ひとりのライフステージやライフサイクルにあわせて、必要な人に必要な支援やサービスが届く体制づくりが求められています。

そこで、地域における「すまい」の確保と福祉・医療サービスの充実、「いきがい」を高める社会参加や就労の支援、誰もが「ささえあい」ながらくらすためのバリアフリー化の推進などに取り組み、障害者が安心してらせる地域社会の実現を図ります。



サービス管理責任者研修の様子

## 具体的な取組み

## 1 「すまい」の確保と福祉・医療サービスの充実

- ☞ 障害者の地域における住まいを確保するため、グループホームなどの設置運営や入居を支援します。
- ☞ 一人ひとりの障害の状況や特性に応じた支援を行うため、専門的な対応ができる人材を養成するなど、地域におけるサービス提供体制の整備に取り組みます。
- ☞ 障害者が安心して地域で生活できるよう、高度専門的なりハビリテーションの拠点施設として、神奈川県総合リハビリテーションセンターを再整備します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① グループホームなどへの支援	県市町村	設置・運営の助言や補助		
② 専門的な支援を行う人材養成	県	人材養成のための研修の実施		
③ 県総合リハビリテーションセンターの再整備	県	設計	工事	

## 2 「いきがい」を高める社会参加や就労の支援

- ☞ 障害者の地域生活・日中活動の充実を図るため、地域活動支援センターの運営を支援するなど、社会参加を促進する環境整備に取り組みます。
- ☞ 障害者の就労を支援するため、障害者就業・生活支援センターにおいて就労の相談や訓練などを実施します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 地域活動支援センターの運営の支援	県市町村	運営の支援		
② 障害者就業・生活支援センターによる就労の支援	県	相談、訓練などによる就労支援		

## 3 バリアフリー化の推進など「ささえあい」の環境づくり

- ☞ バリアフリーのまちづくりを推進するため、民営鉄道駅舎のエレベーター整備の支援や幅広歩道の整備、横断歩道部の段差解消、県立都市公園施設のユニバーサルデザイン化などに取り組みます。また、障害者や障害に対する理解を深める取組みにより、心のバリアフリーを進めます。
- ☞ サービスの利用や権利擁護など障害者からの多岐にわたる相談に的確に応じるため、専門性の高い相談支援の実施や相談支援従事者の養成など、広域的な支援体制の強化を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 民営鉄道駅舎、県管理道路や県立都市公園などのバリアフリー化	県、市町村、民間	エレベーター設置への支援、道路・公園の整備		
② 専門的な相談支援体制の強化	県	専門的・広域的な支援の実施、人材の養成		

## プロジェクトのねらい

- ♣ 男女共同参画社会の実現
- ♣ 仕事と家庭を両立できる環境づくり
- ♣ 配偶者などからの暴力の根絶

男女がお互いを尊重し、ともに個性や能力を発揮するためには、あらゆる分野での女性の参画が重要ですが、政策・方針決定過程への参画が進んでいるとは言えません。また、長時間労働など男女が仕事と家庭を両立することが難しい状況となっています。さらに、配偶者などからの暴力による被害も複雑化、多様化しています。

そこで、男女共同参画の推進、男女がともに働きやすい環境づくり、配偶者などからの暴力防止と被害者への支援などに取り組み、男女共同参画社会の実現を図ります。



かながわ女性センターでのパパもいっしょのイベント

## 具体的な取組み

## 1 男女共同参画の推進

- ♣ 女性の政策・方針決定過程への参画促進や多様な人材の活躍を支援するため、あらゆる分野での男女共同参画に資する講座、イベントを開催します。
- ♣ 女性のキャリアアップ、就業・再就業などを支援するため、かながわ女性センターの機能を生かした講座や相談、カウンセリングなどを実施するとともに、国と協力した女性の就業支援に取り組みます。
- ♣ 男女共同参画意識の普及に向け、市町村やNPOなどを支援するとともに連携して取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 女性の参画を支援する講座などの実施	県、市町村 民間	講座などによる普及啓発		
② 女性の就業・再就業などの支援	国、県、 市町村、民間	講座、相談、カウンセリングの実施		
③ 男女共同参画の理解促進	県、市町村 民間	市町村、NPOなどと連携した普及啓発		

## 2 男女がともに働きやすい環境づくり

- ♣ 男女がともに生き生きと働ける職場環境づくりを実現するため、企業訪問などを通じて女性の能力発揮に向けた企業自らの積極的な取組みを促進するとともに、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に向けて、中小企業などを対象にしたアドバイザー派遣、働く母親に対するカウンセリングなどを実施します。
- ♣ 男女がともに働きながら子育てしやすい社会を実現していくため、子育て支援に取り組む事業者認証制度の普及や男性の家庭・育児参加など社会全体で子育てを支援する環境の整備、市町村と連携した保育サービスの充実や小学生の放課後児童対策に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 男女がともに生き生きと働ける職場環境づくり	県 民間	企業訪問の実施、ワーク・ライフ・バランスの推進		
② 男女がともに働きながら子育てしやすい環境づくり	県、市町村 民間	事業者の認証制度の普及、保育サービスなどの充実		

## 3 配偶者などからの暴力防止と被害者への支援

- ♣ 配偶者や交際相手などからの暴力防止に向けた普及啓発に取り組みます。
- ♣ 暴力に悩む女性などを支援するため、市町村やNPOなどと連携して、相談、一時保護、自立支援に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 配偶者などからの暴力の防止に向けた普及啓発などの実施	県、市町村 民間	普及啓発の充実		
② 被害者への支援	県、市町村 民間	相談、一時保護、自立支援の実施		

## プロジェクトのねらい

- 多文化共生社会の実現
- 留学生にとって魅力ある環境づくり

県内には多くの外国籍県民が暮らし、その国籍もアジア諸国から中南米諸国など多岐にわたっています。そうした中で、外国籍県民が抱える課題は、教育や子育て、高齢化など多様化、複雑化しています。また、県内企業への就職希望など留学生の様々なニーズへの対応も求められています。

そこで、外国籍県民がくらしやすい環境づくり、神奈川でくらし学ぶ留学生への支援、地域における多文化理解の推進などに取り組み、多文化共生社会の実現を図ります。



あーすフェスタかながわ

## 具体的な取組み

## 1 外国籍県民がくらしやすい環境づくり

- 県内で学び働く外国籍県民が地域で円滑なコミュニケーションを図ることを支援するため、国際言語文化アカデミアにおいて、外国籍県民を対象とした日本語講座やボランティアを対象とした語学講座などを実施します。
- 県立高校に通学する外国籍の生徒が充実した学校生活を送れるよう、通訳や学校生活を支援するサポーターを派遣する取組みを進めます。
- 外国籍県民が安心してくらしらせるよう、多様で複雑な生活課題の解決に向けた支援の実践者などのスキルアップのための研修を実施します。
- 災害時における外国籍県民支援の充実を図るため、市町村や関係機関とも連携して多言語による情報発信などの取組みを進めます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 外国籍県民のコミュニケーションを支援するための日本語講座などの実施	県	日本語講座などの実施		
② 外国籍の高校生に対する学習や学校生活の支援	県	県立高校への通訳や支援サポーターの派遣		
③ 外国籍県民の課題解決に向けた支援者研修の実施	県 民間	支援者のスキルをアップする研修の実施		
④ 災害時における外国籍県民支援の推進	県、市町村 民間	市町村などと連携した支援の充実		

## 2 神奈川でくらし学ぶ留学生への支援

- 神奈川でくらし、学ぶ留学生のニーズに応じた支援を行うため、「(仮称)かながわ国際留学生サポートセンター」機能を整備し、大学やNPO、企業などと連携した取組みや、情報発信などを行います。
- 県内での就職を希望する留学生を支援するため、企業や大学などと連携して、就職支援セミナーの開催や県内企業とを結ぶマッチング機会の提供などに取り組みます。
- 留学生と地域のつながりが深められるよう、留学生による学校などでの国際理解講座の実施や交流事業の参加への支援を行います。また、これにより、子どもたちの国際理解の推進にもつなげます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 大学やNPO、企業と連携した留学生支援機能の整備	県 民間	調査・準備	コーディネート、情報発信	
② 企業や大学と連携した留学生の就職支援	県 民間	セミナーや県内企業とのマッチング		
③ 留学生と地域との交流と子どもたちの国際理解の機会提供	県、市町村 民間	学校などでの国際理解講座などの実施		

## 3 多文化理解の推進

- 地域における多文化理解を推進するため、地球市民かながわプラザを中心とした学習機会や情報の提供を行うとともに、外国籍県民やNPOなどと連携した多文化共生イベント「あーすフェスタかながわ」を開催します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 地球市民かながわプラザを中心とした多文化理解の推進	県 民間	多文化理解の学習機会や情報の提供、あーすフェスタの開催		

## プロジェクトのねらい

- 誰かがスポーツに親しめる社会の実現
- 気軽にスポーツができる環境づくり

スポーツは、人々が心身ともに健康で、感動や楽しみ、活力に満ちた心豊かな人生を築くための重要な役割を果たしています。また、県民のスポーツに対するニーズは多様化しており、スポーツを通じて、心身ともにたくましい子どもの育成や、高齢者の健康の維持増進などを図ることが重要になっています。

そこで、乳幼児から高齢者までのライフステージに応じたスポーツ活動の推進、スポーツに親しめるしくみ・場づくりに取り組み、誰もがスポーツに親しめる社会の実現を図ります。



スポーツイベントでの子どもの外遊び

## 具体的な取組み

## 1 ライフステージに応じたスポーツ活動

- 誰もがスポーツに親しみ、心身ともに健康で豊かな生活ができる生涯スポーツ社会の実現に向けて、子どもの外遊びの奨励、学校と地域が連携した部活動の活性化や子どもの健康・体力づくりの推進、成人期にスポーツに親しめるよう、1日30分、週3回、3か月間継続してスポーツを行い、スポーツをくらしの一部に習慣化する3033運動の推進、高齢者の日ごとの健康やスポーツ活動の成果を発表するスポーツ大会の開催など、乳幼児から高齢者までのライフステージに応じたスポーツ活動を推進していきます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	県市町村	様々なスポーツ活動の推進		

## 2 誰もがスポーツに親しめるしくみ・場づくり

- 県民の多様なスポーツ活動のニーズに対応できるよう、体育センターが担う広域スポーツセンター機能を生かした総合型地域スポーツクラブの支援やアスリートの育成、優秀選手の表彰、障害者スポーツの推進など、スポーツを支えるしくみの整備を図ります。
- 誰もがスポーツに親しめる環境を整えるため、県の運動施設、学校や大学のスポーツ施設の活用など、スポーツをする場の充実を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① スポーツを支えるしくみの整備	県市町村	広域スポーツセンター機能の充実など		
② スポーツをする場の充実	県市町村	スポーツの場づくり		

# 柱Ⅳ 次世代を担う心豊かな人づくり

生き生きと子育てすることができ、すべての子どもが安心して育つためのしくみづくりや、一人ひとりの生きる力を高める教育などに取り組み、将来を担う心豊かな人を育む神奈川をめざします。

## いのちとマグネットの視点

- 🌿 妊娠から出産までの支援を充実し、神奈川で“生む”
- 🌿 社会みんなで協力し、子どもを“育む”
- 🌿 虐待やいじめなどから子どもを“守る”
- 🌿 子どもの可能性を伸ばし、次世代を“創る”



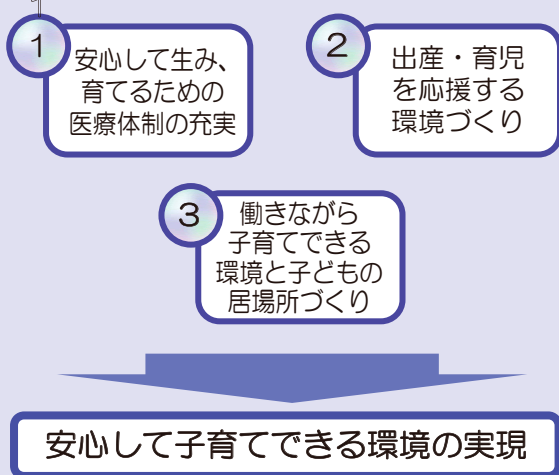
親と子のふれあいイベント

## 柱Ⅳ

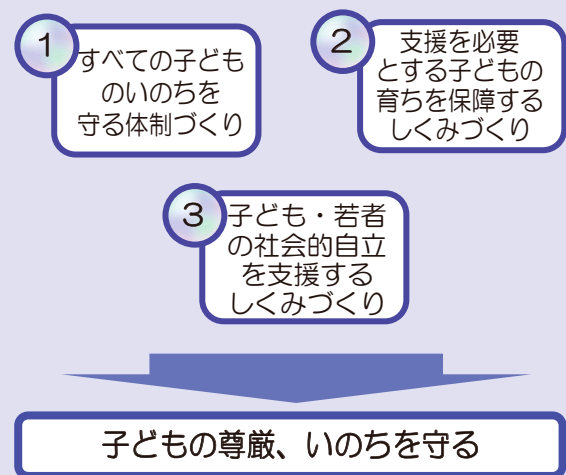
次世代を担う心豊かな人づくり

## プロジェクト

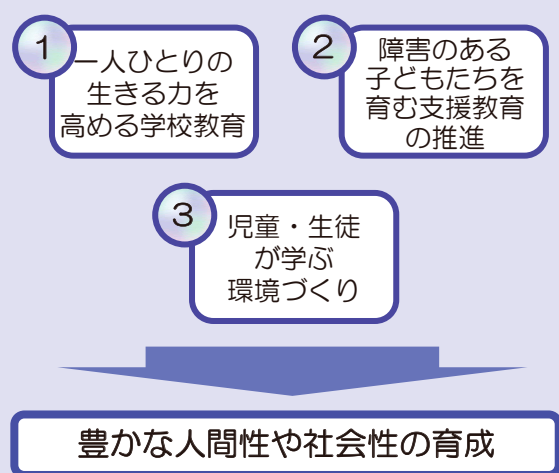
### 13 子ども・子育て応援社会の推進



### 14 子どもの安心のための総合的な支援



### 15 明日のかながわを担う人づくり



### 「いのちの授業」

地域や学校など様々な場面を通じて、子どもや若者たちがいのちの大切さの学びを深める「いのちの授業」に取り組み、家族、友人など他者への思いやりや自分を大切にする心を育むとともに、いじめ・暴力行為などの防止を推進します。



## プロジェクトのねらい

- 👉 安心して子育てできる環境の実現
- 👉 子どもの育ちを社会全体で支援する機運の醸成
- 👉 「生きたい・育てたい」と「働きたい」の両立支援

核家族化の進展や社会のつながりの希薄化などにより、子育ての行き詰まりが起きるなど、家庭や地域の子育て力や教育力が低下しています。また、働きながら子育てする人が増え、保育所入所希望が増加し、保育所待機児童の問題も深刻化しています。

そこで、安心して子どもを生み、育てるための医療体制の充実、出産や育児を応援する環境づくり、働きながら子育てできる環境と子どもの居場所づくりなどの取組みによって、安心して子育てできる環境の実現を図ります。



NPOによる子育て支援イベント

## 具体的な取組み

## 1 安心して生み、育てるための医療体制の充実

- ☞ 子どもを安心して生むことができるよう、身近なお産の場の確保や周産期に関わる医療体制の整備に取り組みます。
- ☞ 乳幼児の健康を守り、安心して育児を行うことができるよう、小児救急医療体制の整備に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 出産の場の確保と出産前後の医療体制の整備	県、市町村 民間	身近なお産の場の確保、周産期医療体制の充実		
② 子どもの救急医療体制の整備	県、市町村 民間	小児救急医療機関の整備運営への支援		

## 2 出産・育児を応援する環境づくり

- ☞ すべての子どもが健やかに生まれ、育つことができるよう、子育てに不安を抱える親や支援を必要としている子育て世帯などに対して、家庭、地域、企業など、社会全体で子育てを支援する環境の整備と機運の醸成に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 社会全体で子育てを支援する環境の整備	県、市町村 民間	事業者の認証制度の普及と子育てを推進するまちづくり		
② 子育て支援の機運の醸成	県、市町村 民間	子育て支援活動の推進と子育て力の向上支援		

## 3 働きながら子育てできる環境と子どもの居場所づくり

- ☞ 子育て世帯が安心して子育てと仕事などを両立することができるよう、市町村や企業などと連携し、保育サービスの基盤づくりを進めます。
- ☞ 子どもが放課後や長期休暇を安心して過ごすことができるよう、留守家庭の子どもを対象にした放課後児童クラブや、子どもに安全・安心な居場所を提供する放課後子ども教室などの充実を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 保育サービスの基盤づくり	県、市町村 民間	多様な保育ニーズの充実支援		
② 子どもが安心して放課後を過ごせる居場所づくり	県、市町村 民間	小学生の放課後対策の充実支援		

## プロジェクトのねらい

- ♪ 子どもの尊厳、いのちを守る
- ♪ 一人ひとりの子ども・若者の可能性を拓く

児童虐待やいじめ・不登校、ひきこもりなど、子どもを取り巻く環境や課題が複雑化・多様化しています。また、発達障害や虐待による情緒障害など専門的なケアが必要な子どもの相談も増加しています。

そこで、すべての子どものいのちを守る体制づくり、支援を必要とする子どもの育ちを保障するしくみづくり、子ども・若者の社会的自立を支援するしくみづくりを通じて、子どもの尊厳、いのちを守り、子どもが安心して成長できる神奈川をめざします。



いじめのない教室を学ぶ子どもたち

## 具体的な取組み

## 1 すべての子どものいのちを守る体制づくり

- ☞ 児童虐待を防止するため、出産前から子育て家庭が孤立しないよう、関係機関の連携による地域のネットワークの充実や虐待に陥らない親子関係の構築支援に取り組みます。
- ☞ 子どもや若者に対するいのちの大切さの学びを深めるとともに、いじめ・暴力行為などを防止するため、学校や地域における取組みを推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 児童虐待の未然防止に向けた関係機関連携による地域のネットワークの充実	県、市町村 民間		ネットワークの充実、親子関係構築支援	
② いのちの大切さの学びと学校などにおける取組みの推進	県、市町村 民間		「いのちの授業」の実施、学校などの取組み推進	

## 2 支援を必要とする子どもの育ちを保障するしくみづくり

- ☞ いじめを見逃さずに認知し、早期の解消を目指すとともに、不登校の状態にある児童・生徒へのきめ細かい支援や、いじめ・不登校などを生まない学校づくりを進めるため、学校と家庭、地域、関係機関などの連携強化に取り組みます。
- ☞ 社会的養護や専門的療育を必要とする子どもの成長を支援するため、児童養護施設における家庭的な環境のもとでの養育の推進や児童自立支援拠点の整備など、子どもへの専門的ケア体制の強化を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 学校と家庭、地域、関係機関などの連携による支援の強化	県、市町村 民間		連携の強化	
② 子どもへの専門的ケア体制の整備	県、民間		専門的ケア体制の整備	
③ 児童自立支援拠点の整備	県	整備調査	基本設計・実施設計	

## 3 子ども・若者の社会的自立を支援するしくみづくり

- ☞ 社会生活を円滑に営むうえで困難を有するすべての子ども・若者を支援するため、切れ目のないトータルな視点から、総合相談窓口の整備と自立に向けた支援に取り組みます。
- ☞ ひきこもりなどの問題を抱える子ども・若者の支援を推進するため、地域における相談・支援体制の充実を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 子ども・若者の総合相談体制の整備	県		総合相談窓口の設置、相談体制の強化	
② 地域における相談・支援体制の充実	県、市町村 民間		地域の相談・支援体制の充実	

## プロジェクトのねらい

- 👉 豊かな人間性や社会性の育成
- 👉 課題を抱えた子どもたちへの教育の充実
- 👉 安心して学べる教育環境の実現

多様化する児童・生徒の学習ニーズに対応するため、一人ひとりの学習状況や環境に合わせたきめ細かな教育が求められています。

また、特別支援学校への入学を希望する障害のある児童・生徒が増加していることへの対応も急務となっています。

そこで、一人ひとりの生きる力を高める学校教育、支援教育の推進、児童・生徒が安心して学ぶ環境づくりに取り組み、次代を担う児童・生徒の豊かな人間性や社会性の育成を図ります。



パン屋でのインターンシップ

## 具体的な取組み

## 1 一人ひとりの生きる力を高める学校教育

- ☞一人ひとりの生きる力を高めるため、小・中学校を中心とした学習状況調査や実践研究を通して教科指導方法の工夫や改善を行うなど、確かな学力向上の推進に取り組みます。
- ☞多様化する生徒の幅広い学習ニーズに対応し、生徒の学ぶ意欲に応えるため、活力と魅力ある県立高校づくりを進めます。また、子どもたちの主体的な学校選びを実現するため、私立学校を含め、各高校の魅力や特色をアピールしていきます。
- ☞一人ひとりが、将来、社会人・職業人として自立していくことができるよう、インターンシップや職業技術校を活用したものづくり体験など、必要な能力や態度を育てるキャリア教育の充実に取り組みます。
- ☞子どもたちが科学の楽しさを実感できるよう、県内各機関で開催される体験機会の紹介や民間機関と連携した小・中学校向けの出前授業の実施などに取り組み、科学への理解を高める活動を推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 確かな学力向上の推進	県市町村	学習状況調査と実践研究の実施		
② 活力と魅力ある県立高校づくり	県	学ぶ意欲に応える県立高校づくりの推進		
③ キャリア教育などの推進	県	キャリア教育の充実・推進		
④ 科学への理解を高める活動の推進	県、市町村、民間	科学体験機会の紹介、出前授業の実施		

## 2 障害のある子どもたちを育む支援教育の推進

- ☞特別支援学校への入学を希望する児童・生徒の増加に対応するため、横浜西部・藤沢方面特別支援学校や県央方面特別支援学校の設置及びスクールバスの計画的な配置などを進めます。
- ☞障害のある児童・生徒の自立と社会参加を促進するため、就労支援や進路指導などの支援教育を推進します。

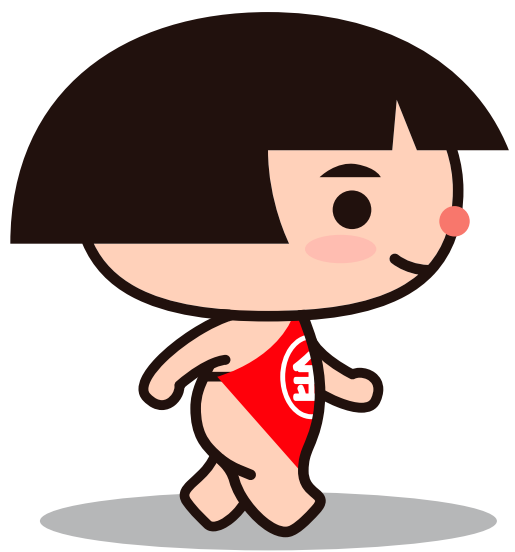
主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 特別支援学校の整備	県	横浜・藤沢方面 工事	横浜・藤沢方面 開校	県央方面 工事
		スクールバスの計画的な配置		
② 支援教育の推進	県	進路指導の充実、教育相談コーディネーターの養成		

## 3 児童・生徒が学ぶ環境づくり

- ☞個性豊かな次代の人づくりを担う高い指導力と意欲をもつ教職員の確保や育成を図ります。
- ☞生徒が安心して学べる環境を整備するため、「県立教育施設再整備10か年計画」（まなびや計画）に基づく耐震化・老朽化対策などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 高い指導力と意欲をもつ教職員の確保・育成	県	教員志望者養成講座、教職員研修の充実		
② まなびや計画に基づく耐震化・老朽化対策の推進	県	県立教育施設の耐震化・老朽化対策		





# 柱 V 人を引きつける魅力ある地域づくり

自然や歴史、文化、水の恵みなど様々な地域資源を生かし、多様な主体が連携してにぎわいづくりに取り組み、人を引きつけ、何度も行きたくなる魅力ある神奈川をめざします。

## いのちとマグネットの視点

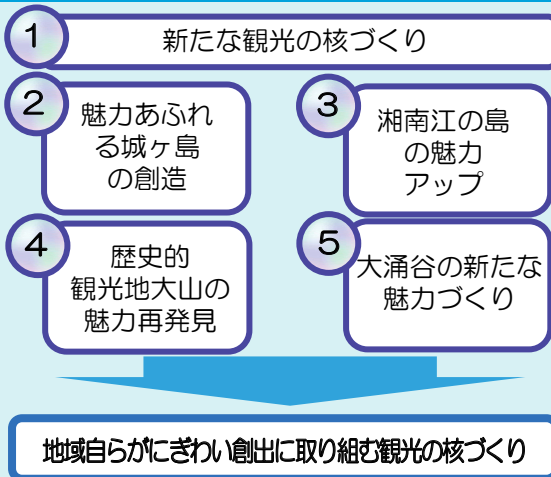
- 👁️ 地域づくりの多様な担い手を “育む”
- 👁️ 自然やまちなみ、豊かな水などを地域活性化に “活かす”
- 👁️ 何度も行きたくなる地域の魅力を “創る”
- 👁️ 地域自らがまちづくりや魅力づくりを “楽しむ”
- 👁️ 豊かな水やみどり、自然を “守る” “継ぐ”



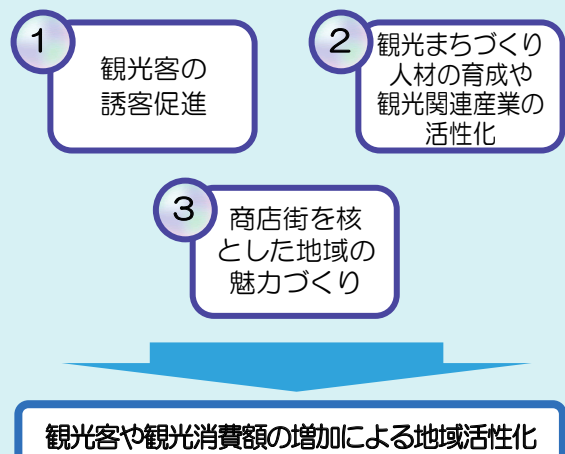
魅力を発見するまちあるき(江の島)

## プロジェクト

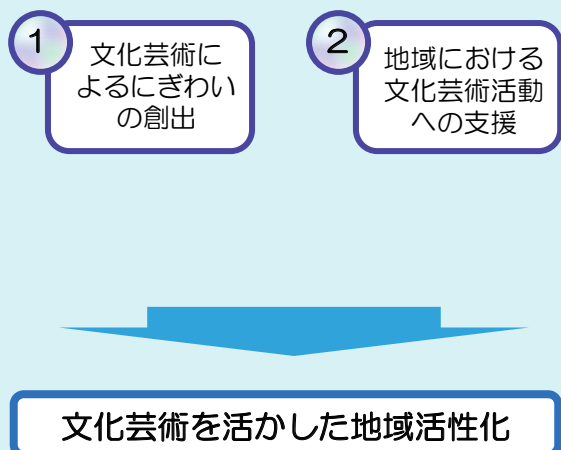
### 16 地域資源を活用したにぎわい拠点づくり



### 17 行ってみたい神奈川の観光魅力づくり



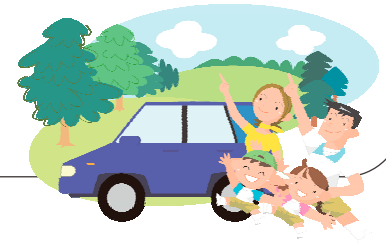
### 18 文化芸術による心豊かな神奈川づくり



### ココが神奈川モデル にぎわい拠点づくり

横浜・鎌倉・箱根に次いで、海外にも強力に発信できる魅力的で新たな観光の核づくりをめざします。

また、地域の特徴ある資源を活用した取組みが自主的に進められている城ヶ島、江の島、大山、大涌谷において「にぎわい拠点づくり」のモデルを創出していきます。



柱 V 人を引きつける魅力ある地域づくり



## 「水のさと かながわ」づくり

神奈川は水と自然に恵まれ、豊富でいつでも安心して飲める水を、県民に提供してきました。

「水のさと かながわ」づくりの取組みでは、湖や河川、滝など豊かな水を活かし、水の魅力を発信する地域づくりに取り組みます。



豊かな自然環境に恵まれた水辺の様子

### 19 NPOの自立的活動と協働の推進

- 1 ボランティア活動の充実に向けた支援
- 2 多様な主体による新たな協働の推進

多様な主体による協働型社会の実現

### 20 「水のさと かながわ」づくり

- 1 水を育み、守る取組みの推進
- 2 水を活かす取組みの推進
- 3 水源の保全・再生

水の恵みによる豊かな地域づくり

### 21 神奈川の自然環境の保全と活用

- 1 丹沢大山の自然再生と活用
- 2 里地里山の保全と活用
- 3 都市のみどりの保全と活用

やすらぎやうるおいあるみどりの保全と活用

### 22 持続可能な環境配慮型社会づくり

- 1 地球温暖化対策の推進
- 2 資源循環の推進
- 3 適正処理の推進

誰もが環境に配慮して行動する社会の実現

## プロジェクトのねらい

- ♪ 地域自らがにぎわい創出に取り組む観光の核づくり
- ♪ 地域の特徴ある資源を活用した地域の活性化

羽田空港の国際化に伴う海外観光客の増加が期待される一方で、経済の低迷や東日本大震災による影響から、観光客数の減少も見られます。また、その地域ならではの自然や歴史、文化など、観光に求める人々のニーズも多様化してきており、そうした視点に基づく新たな観光の核づくりが求められています。

そこで、横浜・鎌倉・箱根に次いで、海外にも強力に発信できる魅力的で新たな観光の核づくりをめざします。また、神奈川が持つ地域特有の資源を活用した取組みが自主的に進められている、城ヶ島や江の島、大山、大涌谷を中心に、新たな魅力づくりに取り組み、地域の活性化を図ります。



江の島のにぎわい

## 具体的な取組み

## 1 新たな観光の核づくり

- ☞ 横浜・鎌倉・箱根に次いで、海外にも強力に発信できる魅力的で新たな観光の核づくりをめざすため、企業や市町村、NPOなど意欲ある事業主体から、地域資源を活用したキーとなるプロジェクトなど先進性のある提案を募集し、有識者を含む認定委員会による事業認定を行います。県は認定した事業のPRなど、必要な支援を行います。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 認定委員会による提案募集、提案事業の認定、認定事業への支援など	県	提案募集・認定、認定事業への支援などの実施		

## 2 魅力あふれる城ヶ島の創造

- ☞ 多くの観光資源に恵まれた城ヶ島の魅力を高めるため「魅力あふれる城ヶ島創造プラン」に位置づけた「馬の背洞門」の保全やハイキングコースの整備、周辺での植栽による花いっぱい島・城ヶ島づくりなどを推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 馬の背洞門の保全やハイキングコースの整備など	県、市 民間	保全・整備の実施		
② 花いっぱいの島・城ヶ島に向けた取組みの推進	県、市 民間	様々な花の植栽の実施		
③ 名物料理の開発や観光イベントの実施	県、市 民間	イベントなどの検討・実施		

## 3 湘南江の島の魅力アップ

- ☞ 湘南江の島の魅力アップを図るため、湘南港ヨットハウス（港湾管理事務所）の再整備やかながわ女性センターの有効活用を図るほか、江の島島内への交通アクセスの改善、観光客・住民の安全・安心の確保に努めるとともに、おもてなしの向上に取り組めます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 湘南港ヨットハウス（港湾管理事務所）の再整備やかながわ女性センターの有効活用	県	施設の再整備・有効活用		
② 島内への交通アクセスの改善などの交通対策の推進	県、市 民間	交通対策の検討・実施		
③ 観光客などの安全・安心の確保やおもてなしの向上の取組み	県、市 民間	取組みの検討・実施		